ヒダカ　家庭用高圧洗浄機

HK-1890

取扱説明書

もくじ

保証書付

※　**この商品は業務用ではありません。**
※　この商品は組み立てが必要です。別途、プラスドライバー、マイナスドライバーをご用意ください。
※　作動テスト後に出荷されているため、水分が残っている場合がありますが、製品の性能に問題はありません。
※　取扱説明書に保証書が添付されています。

この度はヒダカ家庭用高圧洗浄機をお買い上げいただきまことにありがとうございました。
●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みいただき、安全に正しくご使用ください。
●お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

機械を凍結させないこと。
長期または冬期間の保管のしかた（P39）を参照し、使用後は必ず水抜きを行い、凍結しない室内に保管してください。

安全上、使用上のご注意　**必ずお守りください**

機械を使用する際は安全のため注意をおこたらないでください。
使用開始時、使用中、メンテナンス中は注意をおこたらないでください。必要な注意事項を守ることで怪我の可能性を大幅に防止できます。必要な注意をおこたると怪我や設備の破損などが発生する場合があります。
本取扱説明書には以下のシンボルマークが使用されています。これらの注意事項は機械使用時の必須事項ですので常に留意してください。
用途について不明な点があればご連絡ください。回答があるまでは使用しないでください。

■　表示の説明

表　示	表示の意味
	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷(＊１)を負うことが想定される内容を示します。
	取り扱いを誤った場合、使用者が障害(＊２)を負うことが想定されるか、または物的損害(＊３)、本体やパーツにダメージが発生したり破損する可能性があります。

＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２：障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電をさします。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

表　示	図記号の意味
禁止	の記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。
実行	の記号は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

■　免責事項について

・地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、およびお客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・本商品は、「家庭用」です。商品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・当社が関与しない機器との組み合わせによる誤動作・故障などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

⚠警告

禁止

分解、改造、修理はしない
修理技術者以外の人は分解・改造・修理しない
純正部品以外使用禁止
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理は、日高産業(株)にご相談ください。

実行

修理は日高産業（株）に連絡すること
修理部品は一切供給しておりません。
万一個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。また、個人で修理をされた製品は保証の対象外となります。

禁止

電源コード、電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。電源コードに傷みがないか定期的に点検してください。

禁止

雨や雷のときは使用しない
本体・電源コード・電源プラグはぬらさない
火災・感電・ショートの原因になります。
本体内部や電気部品機器に水や異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

実行

交流100Ｖで定格15Ａ以上のコンセントを高圧洗浄機単独で使用する
電圧や定格が異なると、火災・感電の原因になります。また、他の器具と併用すると、異常発熱して発火の原因になります。

禁止

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）や可燃性ガス（ＬＰガス、フロンガスなど）の近くで使用しない
爆発・火災の原因になります。

禁止

人や動物に高圧水を噴射しない
人や動物などが接近したら、噴射を停止する。
けがや事故の原因になります。

実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードや電源プラグが傷つき、感電・火災の原因になります。

禁止

電源コードが傷んだり、差し込みプラグが発熱したときは、すぐにスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コードが傷んだら、日高産業(株)に修理をご依頼ください。

実行

電源プラグは根元まで確実に差し込む
また、電源プラグのほこりや汚れはこまめにふきとる
感電・発熱の原因になります。

実行

運転中に異常音・振動・異臭・発煙などが発生した場合は、すぐに本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、故障やけが・火災などの原因になります。直ちに使用を中止して、日高産業(株)にご相談ください。

実行

お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く　また、ぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの原因になります。

禁止

子供には使わせない　また、使用者以外は手をふれさせたり近づけたりしない
誤って使用すると、感電やけがの原因になります。

実行

漏電しゃ断器が設置されたコンセントに接続する
万が一、漏電した場合に漏電しゃ断機の設置がないと、感電の原因になります。

⚠注意

実行

洗浄は自己責任で行うこと

万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

禁止

室内で使用しない
万が一、水漏れしたとき、周囲や階下への漏水被害の原因になります。

禁止

通気の悪い場所では使用しない
本体にカバーをかけて使用しない
過熱して、焼損の原因になります。

実行

付属品は正しく確実に取り付ける
接続箇所にゆるみがあったり、間違った取り付け方、使い方をすると、故障やけがの原因になります。

実行

ガラス窓・樹木柱・和風壁など、壊れやすい物に噴射するときは、距離を調整する
噴射角度や対象物との距離を調整しないと、割れや表面の荒れ、はがれなど破損の原因になります。

実行

本体は、平らで安定した場所におき、ガンをしっかり両手で持って使用する
しっかり安定させないと、転倒や故障・けがの原因になります。

禁止

食品・調理器具などには高圧水をかけない
本体ポンプ内は衛生管理されておりません。オイル・錆などの混入により、健康を損なう原因になります。

実行

トリガーガンのレバーを引く・はなす操作は、２秒以上の間隔をあける
２秒以内でひんぱんに操作すると、内蔵の安全装置などに負担がかかり、誤作動や故障の原因になります。

実行

使用後は、各ホースをはずし、本体やトリガーガン内部の水を抜く
水を抜かずそのままにすると、凍結して部品が破損し、故障の原因になります。

実行

上水道水を使用すること
ため水を使用する場合は別売りの「自吸セット（HKP-JSET）」を使用すること。自家水道で井戸水などを使用する場合は別売りの「フィルターボトル（HKP-0004）」を使用すること。

禁止

41℃（度）以上の温水を給水しない
故障の原因になります。

実行

使用時間以外は、電源プラグをコンセントから抜く
5分以上停止させる場合はスイッチを切ること
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

周囲温度２℃以下では使用しない
凍結により、ポンプやモータの故障の原因になります。

実行

延長コードは、長さに適した十分な太さのものを使用する
上記を守らないと、電源コードが発熱し、やけど、故障の原因になります。
延長コードは、10mまで。コードリールは使用できません。

実行

本体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確かめてから、電源プラグをコンセントに差し込む
不意に始動すると、高圧ホースが暴れ、けがや事故の原因になります。

禁止

水道の蛇口を閉めた状態で本体の電源スイッチを「ON」にしない
空運転になり、ポンプ部の故障の原因になります。

実行

本体の上に乗ったり、重いものをのせたり、衝撃を加えない
変形・破損・故障の原因になります。

実行

使用後はこまめにお手入れをする
フィルタやノズルに異物が詰まるなど、高圧水が弱まる原因になります。

HK-1890をご使用の前にご覧ください

あらかじめご了承ください

この商品は出荷前に点検を行い、通水テストをしております。商品内部や、ホース内部などに水が残っております。ご了承くださいますようお願いいたします。

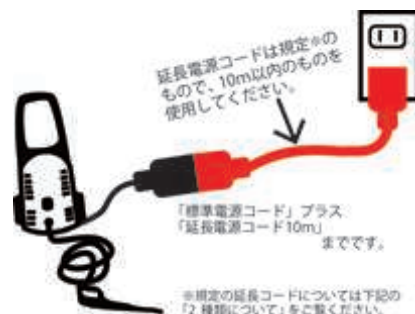
延長電源コードについて

高圧洗浄機は商品の特性上、延長電源コードを出来る限り使用しない方が故障が起きにくくなります。

1.長さについて

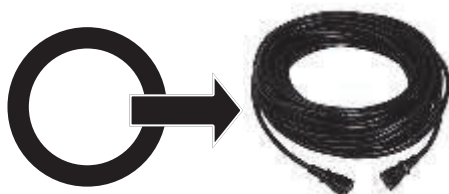
電源コードの長さは、「標準電源コード」プラス「延長電源コード10m」までです。

10ｍ以上の延長電源コードは使用しないでください。

※10m以上の延長電源コードを使用すると電圧が降下し、故障の原因になります。ご注意ください。

2.種類について

電源コードを延長する際は、規定の延長電源コードをご使用ください。

規定の延長電源コードとは…

15A(アンペア)以上供給できる物です。**断面積「2.0mm^2」以上の記載がある延長電源コードをご使用ください。**規定の延長電源コードを使用されても延長は**＜10mまで＞**です。

◎ 断面積2.0mm㎡以上はOK
◎ 長さ10mまではOK
※ご使用の際は、全てのばしてご使用ください。

×断面積2.0mm㎡未満はNG
×長さ10m以上はNG

※規格外の延長電源コードはお使いいただけません。

注意	一般的なご家庭にある延長電源コードはご使用になれないことがほとんどです。ご注意ください！

3.使用方法について

電源コードを延長する際は、**コードリールに巻いたまま使用しないでください。**

※巻いたまま使用すると電圧が降下し、故障の原因になります。全て引きのばしてご使用ください。

NG!
・長さ10m以上はNG
・断面積2.0mm^{2}未満はNG
・巻いたままのご使用はNG

HK-1890をご使用の前にご覧ください

電源コンセントついて

1.100V・15Aの供給が必要です

本製品には15A（アンペア）の電流が必要です。お客様のご連絡から、まれに100V・15A規格のコンセントであっても100V・15Aの供給がされていない電源コンセントがあることがわかってきました。

注意	「15A規格のコンセント」に、100V・15Aの供給がされていなかったケース ＜お客様ご連絡より＞ **・一戸建てなどの屋外の電源コンセント** ・「はなれ屋」やガレージなどの電源コンセント ・工場施設、店舗、事務所などの電源コンセント

※「電源が入らない」「高圧水が出ない」「水圧が安定しない」「かすかなモーター音がするが、水が出ない」などの症状が出た時は、（屋内などの）他の電源コンセントに接続しお試しください。

2.同じ電源に他の電機製品をつながないでください

同じ電源コンセントから、他の電気製品に電源をつなぎ、高圧洗浄機と同時に使用しないでください。高圧洗浄機が起動せず、ブレーカーが落ちたり、故障の原因になる恐れがあります。

1つのブレーカーまわり（系列）に、他の電気製品をつなぎ、高圧洗浄機と同時に使用しないでください。

この電源コンセントに他の電気製品をつなぎ、高圧洗浄機と同時に使用しないでください。

高圧ホースがはずれない！！　…そんな時は

ご使用後、高圧ホースをはずす際は「圧抜き」をしてください。

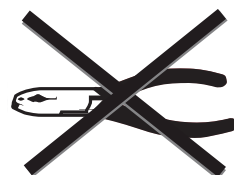
【圧抜き方法】

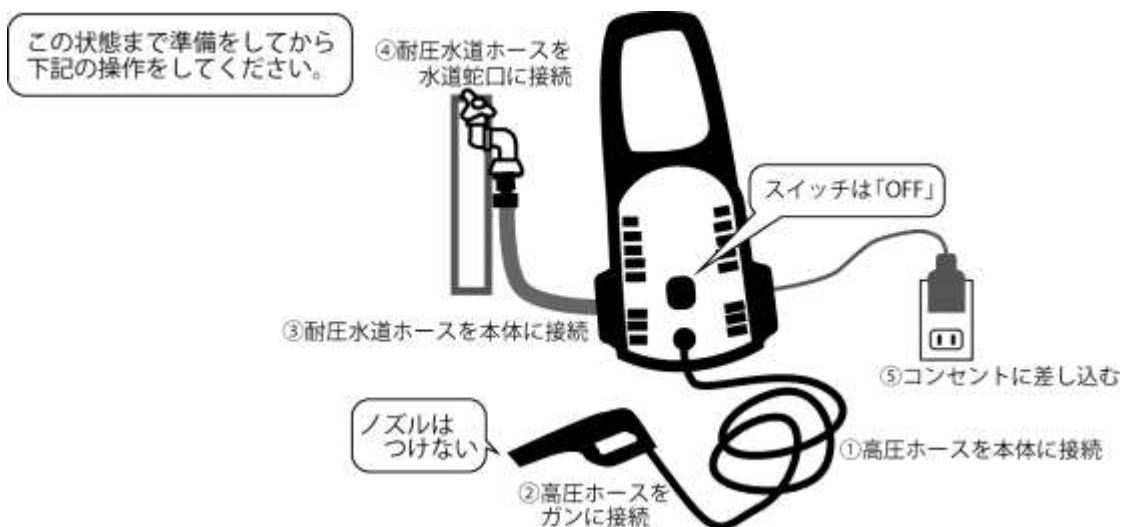
1. 高圧洗浄機本体のスイッチを「OFF」にする
2. 水道蛇口を閉める
3. トリガーガンのレバーを30秒ほどにぎり続け、水と圧力を完全に抜く

（水が完全に出なくなった後も、圧力を抜くためにガンをにぎり続けてください。）

※高圧洗浄機内に圧力が残っていると、ネジ部が圧力で引っ張られている状態になるため、高圧ホースがはずせません。

NG!

工具などを使い無理やりはずそうとしないでください。

HK-1890をご使用の前にご覧ください

安定した圧力でお使い頂くコツ（空気抜き）

ご使用の前に（毎使用時）

上記の①～⑤の接続をして、イラストの状態まで準備をしてください。
その後、スイッチは「OFF」のまま水道蛇口を全開にし、トリガーガンをにぎって**１分ほど**、水を出し続けてください。

・上記作業をすると、高圧洗浄機内の空気が抜けて圧力が安定します。
（ノズルを付けたままでも作業はできますが、付けない状態の方が、より空気が抜けやすくなります。）
・上記作業の後、ノズルを取り付け、スイッチを「ON」にし、ご使用を開始してください。

高圧洗浄機ミニ知識

高圧洗浄機やホース内は最初、空気でみたされています。

「空気抜き」作業をして、全て水でみたされている状態にすると圧力が安定します。（「空気抜き」方法は上記をご覧ください。）

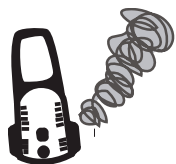
「空気抜き」せずにご使用を始め、どこかに少しでも空気が残っていると、「高圧水が出ない」「圧が安定しない」という症状が出ることがあります。

ご使用前に「空気抜き」作業をして頂くと、ホース・本体内に水がみたされ、安定した圧力でご使用いただけます。※ため水を吸い上げてご使用の際は、「呼び水」という作業になります。（P30参照）

HK-1890をご使用の前にご覧ください

ご使用時こんな事にご注意ください

1.空まわしをしないでください

水道の蛇口を閉めた状態（もしくは自吸ホースが水を吸い上げていない状態）で、本体のスイッチを「ON」にしないでください。

※通水していない状態で、モーターを動かすと「空まわし」になり、「オートストップがきかない」「モーターが動かなくなる」などの故障の原因になります。

注意	**このような状態も空回しとなります。** ご使用後、トリガーガンのレバーから手を離しオートストップが効いた状態で電源スイッチを「ON」のまま放置する。 ↓ ポンプ内部の水圧が自然に下がって、圧力スイッチが動き、モーターが回りだすことがあります。異常ではありませんが、そのまま気づかず、モーターを回し続けると空まわしと同じ状態となり、「オートストップがきかない」「モーターが動かなくなる」などの故障の原因になります。 その場をはなれる際は、電源スイッチを必ず「OFF」にしてください。

2.１時間使ったら休ませてください

1時間ほど使用したら、必ず電源スイッチを「OFF」にし、1時間作業を中断し休ませてください。

1時間まで

※無理な連続使用は故障の原因になります。

注意	「1時間」はスイッチを「ON」にしている合計時間の目安です。

3.高圧ホースの使用方法について

ねじれている部分を、そのまま両方から引っ張らないでください。
ゴムの被膜が損傷することがあります。

※高圧ホースは消耗品のため、ご使用後の損傷は保証の対象外となります。

※HK-1890の高圧ホース・延長高圧ホースは、取り回しのしやすいやわらかい材質を採用しています。強い摩擦や、突起物との接触にはご注意ください。

4.洗浄面の損傷に気をつけて使用してください

⚠注意

洗浄効果が高いため、洗浄面が損傷したり、洗浄対象物が破損する場合があります。使用する際は、洗浄対象物とノズル先端との距離や圧力を調整してください。また、目立たない所で試してから使用してください。

HK-1890をご使用の前にご覧ください

故障ではありません

1.ノズルを接続しないと高圧水は噴出しません

高圧ホースを接続していない、吐出口（高圧ホース取り付け口）や、
ノズルを接続していないトリガーガンから「（給水してスイッチを入れても）水は出てくるが、高圧水が出ない」とお問い合わせを頂くことがあります。

高圧洗浄機は、水を本体へとりこみ、トリガーガンにノズルを接続してスイッチを「ON」にすると、ノズルの先から高圧水が噴出する仕組みになっております。
吐出口やトリガーガンから、高圧水は噴出しません。

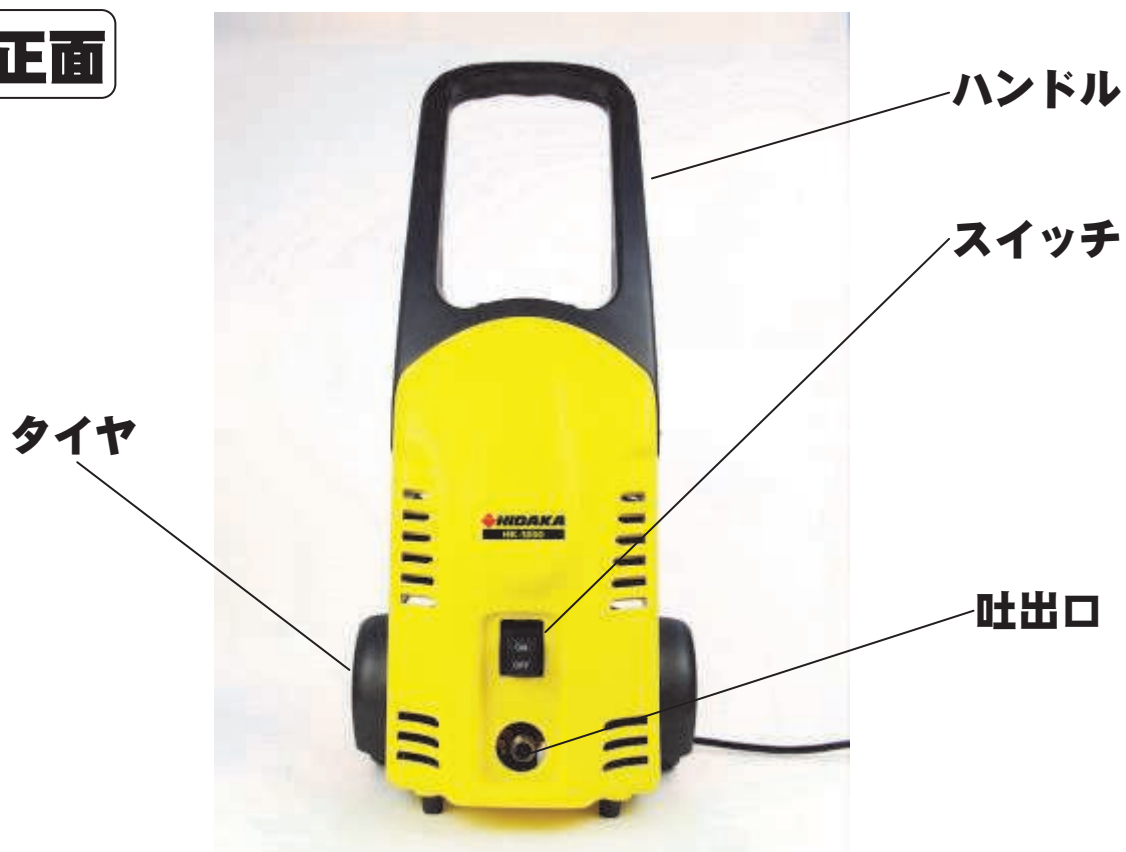
2.高圧水が出る状態を固定することはできません

トリガーガンには、安全上、レバーをにぎった状態を保持する機能は搭載していません。
にぎった状態でロック（固定）して高圧水を出し続けることはできません。

※トリガーガンのオフロックボタンは、レバーをにぎれないようにするものです。
小さなお子様などが誤ってガンをにぎってしまい、高圧水でけがをすることがないように安全性を考えてつけているロック機能となります。

※にぎった状態で固定することはできません。（水が出る状態を固定することはできません。）
※業務用を含め、各メーカーともほとんどの機種が同様の仕様となっております。

各部の名前とはたらき

本体

各部の名前とはたらき

標準付属品

① トリガーガン

② 標準ノズル

③ ターボノズル

④ 高圧ホース
（10m）

⑤ 耐圧水道ホース
（3m・内径１５㎜）
※水道ホースカップリングが
両端に取付け済みです。

⑥　洗剤散布用ノズル

⑦　ホースバンド

⑧ノズルクリーナーピン
※取扱説明書にテープで
取り付いています。

⑨ 接地アダプタ
※電源コードに取付
済みです。

⑩ ネジ付き
水道蛇口側
カップリング

A 本体側カップリング
※本体に取付け済みです。

※開発・改良により、仕様・外観を変更する場合があります。

仕様

HK-1890　仕様一覧		
	50HZ地域	60HZ地域
電源	AC100V（ボルト）	
消費電力	1200W (ワット)	
吐出圧力	最大許容圧力 12.0MPa / 常用吐出圧力 9.0MPa（メガパスカル） ※1MPa＝10.2kgf/cm^2（重量キログラム毎平方センチメートル）	
吐出水量	5.5L(リットル)/分 330L(リットル)/時間	5.8L(リットル)/分 350L(リットル)/時間
給水温度	最高40℃（度）	
適合水道ホース	耐圧ホース　内径15mm （ミリメートル）	
長さ×幅×高さ	奥行き 305　×幅 340　×高さ 750mm（ミリメートル）	
本体重量	12kg （キログラム）	
定格連続使用時間	最大１時間	

●ポンプから少量の水漏れがある場合がありますが、異常ではありません。

●本機には、圧力スイッチが内蔵されているため、トリガーガンを放すとモーターが停止します。時間をおくと、自然減圧が生じ、何もしない状態で再起動する場合がありますが、異常ではありません。
5分以上停止させる場合はトリガーガンのオフロックボタンを操作し、レバーをロックしてスイッチを切ってください。

●ポンプからオイルがにじむ場合がありますが、異常ではありません。

●1時間以上の連続使用はできません。
1時間ほど使用したら、1時間休ませてください。

ご使用前の準備

●輸送の途中などで損傷した箇所がないか、標準付属品が全部そろっているか、電源コードに損傷がないか、型名はご注文通りのものかご確認ください。
万が一、不具合な点がありましたら日高産業(株)へご連絡ください。

●本体内部には、若干の水が残っております。給水口と吐出口のキャップを取りはずすときに、水がこぼれることがありますのでご注意ください。（本製品は、工場で通水確認後に排出処理を行っておりますが、本体内部の構造上、若干の水が残っています。）

接続・組み立て用の部品は確実に取り付ける。
不十分な場合、部品がはずれて、水漏れ・対象物の損傷・事故の原因になります。

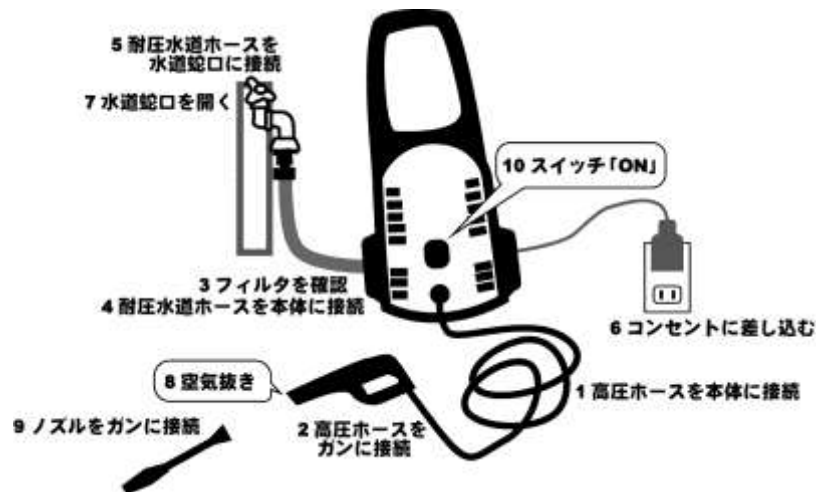
接続・組み立てが完成するまで電源プラグをコンセントに差し込まない、本体の電源スイッチを「ON」にしない。
不意に運転してけがの原因になります。

延長コードは、15アンペア以上供給できる規格品（断面積2.0mm²以上の物）を使用し、10m以上延長しないこと。コードリールは、断面積2.0mm²以上のコードで、長さ10mまでの物を、コードを完全に伸ばした状態で使用すること。

○ コードリールは、10m以上のものは使用しないこと。

○ コードリールは、コードを引き出し、コードを完全に伸ばした状態で使用すること。

○ 41℃（度）以上の温水を給水しないこと。

接続・使用方法

1　高圧ホースを本体に接続する。

別売りアクセサリーの「延長高圧ホース」も接続方法は同じです。
（P26参照）

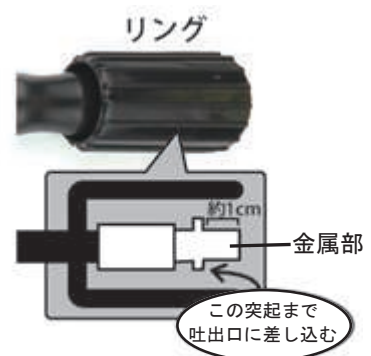
①
本体の吐出口についているキャップを外します。

※　通水テストをしていますので、水が出てきますが、異常ではありません。

②
高圧ホースの本体取付側の、リング内の金属部を本体の吐出口にあわせ、まっすぐ差し込んでください。

※　片方の手で本体をささえながら差し込むと力がいれやすいです。

※　リング内の金属部突起まで、約１cmほど差し込みます。
（右イラスト参照）

こんな時は…	金属部がうまく中に差し込めない時は、「水」や「せっけん水」をつけて、すべりをよくして入れてみてください。

③
リングを吐出口のネジに合わせてゆっくりねじ込んでください。リングが確実にねじ込まれたことを確認してください。

2　高圧ホースをトリガーガンに接続する。

①
フックをマイナスドライバーなどで引き出してください。

②
フックを完全に引き出してください。

※　安全上、かためにつくられています。

③
高圧ホースの先端をトリガーガンにしっかりと奥まで差し込んでください。

※　必ず奥まで差し込んでください。

金属部分の段差になっている個所にフックが差し込まれ、固定します。
段差の部分が、ゴムのカバーで隠れてしまっている場合、手でホース側に引っ張り、段差を出してください。

④
フックをマイナスドライバーなどで、押しこんでください。

3　フィルタを確認する。

①
本体側カップリングについている半透明のキャップを外します。

※　通水テストをしていますので、水が出てきますが、異常ではありません。

②
本体側カップリングを本体から取り外します。
時計と逆回りに回して、緩めていきます。
きつめに閉まってますが、手の力で取りはずしができます。

※　直接工具などで取りはずさないでください。ネジ部分を破損する可能性があります。

こんな時は…	本体側カップリングがどうしても取り外しできない時は、市販の家庭用**ゴム手袋**をはめて取り外してみてください。（軍手やすべり止めつき軍手はあまり効果がありません。） それでも外せない時は、傷をつけないように（ご不要の）布などでおおい、ペンチやプライヤーなどの工具ではさみ、時計と逆回りに慎重に回してください。

③
給水口にフィルタが入っていることを確認してください。確認後本体側カップリングを取り付けてください。

※　フィルタによってポンプ内部に異物が入り込まないようにしています。
フィルタのまわりにすきまがないことを確認してください。

※　フィルタのまわりにすき間がある場合、軽く指で押しこんでください。

4　耐圧水道ホースを本体に接続する。

①
水道ホースカップリングは、あらかじめホースの両端に取り付けてあります。

②
本体をささえ、水道ホースカップリングをつかみ、本体側カップリングに差し込みます。

ポイント	接続部に「水」や「せっけん水」を塗ると、接続しやすくなります。

軽く差し込んでも“カチッ”となりますが、その状態ではしっかりはまっていません。

※　上から見ると、本体側カップリングと水道ホースカップリングの間にすきまが見える状態では、しっかりはまっていません。

※　手で軽く引っ張るとグラグラする状態では、しっかりはまっていません。

③
時計回りに回転させながら、ねじ込むようにして、グッと押しこんでいくと、しっかり“カチッ”とはまります。

④
差し込んだ後、耐圧水道ホースを引っ張ってグラグラしないことを確認してください。

※　しっかり差し込まないと、作業中に水圧ではずれてしまいます。

5-1　耐圧水道ホースを水道の蛇口に接続する。（ホースバンドで止める場合）

ワンタッチで水道蛇口に取り付け、取りはずしをしたい方は、この作業（5-1）は必要ありません。（5-2）の手順をご覧ください。

①
水道側をホースバンドで直接取り付ける場合は、青い水道ホースカップリングをホースから取りはずしてください。

リング部分を緩めて、水道ホースカップリングを持ちながら、ホースを引き抜きます。

②
あらかじめ、耐圧水道ホースの端にホースバンドを通しておき、水道の蛇口にしっかりと差し込んでください。

③
水が漏れないようにホースバンドのネジをドライバでしっかりしめつけてください。

※　この商品には、ドライバは付属しておりません。

5-2　耐圧水道ホースを水道の蛇口に接続する。（ワンタッチカップリングで止める場合）

①
蛇口にネジ付き水道蛇口カップリングを奥まで差し込み、3本のねじで締め、固定します。

※　この商品には、ドライバは付属しておりません。

②
ネジ付き水道蛇口カップリング部分をしっかりと握り、水道ホースカップリングのリングをつかみ、ネジ付き水道蛇口カップリングに“カチッ”と音がするまでしっかり、グッと差し込んでください。

※“カチッ”と音がしないときは、水道側ワンタッチカップリングのカプラ部分のみを下方向へ引きながら、コネクタにねじ込むように差し込 んでください。

③
差し込んだ後、耐圧水道ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

※　しっかり差し込まないと、作業中に水圧ではずれてしまいます。

6　電源プラグをコンセントに差し込む。

本体の電源スイッチが「ＯＦＦ」になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

7　水道の蛇口を開く。

水道の蛇口を２～３回まわして適度に開き、本体や各接続部から水漏れしないことを確認した後、全開にしてください。

8　ホース・本体・トリガーガン内の空気を抜く。（空気抜き）

①
トリガーガンのオフロックボタンを押してレバーのロックを解除してください。

※　ロックした反対側からオフロックボタンを押してください。

②
スイッチ「ＯＦＦ」のまま、トリガーガンのレバーにぎってください。ガンの先端から低圧の水が出てきます。そのまま1分ほど水を出し続けてください。（最初は本体やホース内の空気が出るので安定しませんが、しばらく待つと水の出が安定してきます。）

③
トリガーガンのレバーをはなします。

ミニ知識	上記の空気抜き作業をすると、高圧洗浄機内の空気が抜けて圧力が安定します。ノズルを付けたままでも作業はできますが、付けない状態の方が、より空気が抜けやすくなります。 空気抜きをせずにご使用を開始すると「圧力が安定しない」「オートストップがきかない」などの症状が出る事があります。　（P7でも詳しくご案内しております。ご参照ください。）

ポイント	**トリガーガンには、安全上、レバーをにぎった状態を保持する機能は搭載していません。** **にぎった状態をロック（固定）して高圧水を出し続けることはできません。** トリガーガンのオフロックボタンは、レバーをにぎれないようにするものです。小さなお子様などが誤ってガンをにぎってしまい、高圧水でけがをすることがないように安全性を考えてつけている機能となります。 にぎった状態で固定することはできません。（水が出る状態を固定することはできません。） ※業務用を含め、各メーカーともほとんどの機種が同様の仕様となっております。

9　ノズルをトリガーガンに接続する。【ノズルを接続しないと高圧水は噴射しません】

①
トリガーガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。

※　押し込めず、ロックできないときは、レバーが完全に開いているか確認してください。

②
「標準ノズル」または「ターボノズル」の突起部をトリガーガンの内側の溝に合わせて挿入し、強くグッと押し込んだ後に、右方向に止まるまで回してください。（右写真参照）

※　「標準ノズル」と「ターボノズル」の違いについては、Ｐ22をご覧ください。

③
ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。

<接続のコツ>

ノズルの先端を持ち、トリガーガンの溝に合わせて挿入し、グッと押し込みます。

トリガーガンを右方向に止まるまで回します。（写真は止まるまで回し終わったところ。）

10　電源スイッチを入れる。

①
トリガーガンのオフロックボタンを押してレバーのロックを解除してください。

※　ロックした反対側からオフロックボタンを押してください。

②
本体の電源スイッチを「ＯＮ」にし、トリガーガンのレバーをにぎってください。

③
モータが始動し、高圧水が噴射します。
トリガーガンのレバーをはなすと、内蔵の圧力スイッチによりモータが自動停止します。（オートストップ機構）

※　ご使用時ガンのレバーをにぎってから高圧水が噴射するまでわずかに時間がかかりますが異常ではありません。

11　標準ノズルの使用方法。

接続方法は「9　ノズルをトリガーガンに接続する（P21）」を参照してください。

用途に合わせて、ノズルの先端を左右に回して噴射角度を調節してください。

●噴射角度の調節は、ノズルを手で保持し、もう一方の手でノズルの先端を持って力を入れず、軽く回してください。

噴射角度を狭くする → 直線で噴射（高水圧）
遠いところの汚れや、ガンコな汚れを落とす場合など

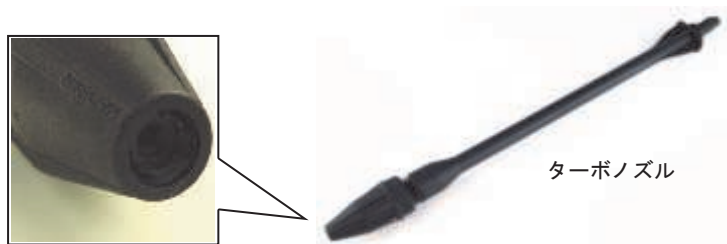
噴射角度を広くする → 扇形に噴射（低水圧）
散水の場合や、汚れの落ちやすい場所など

※　給水圧が高い(0.3MPa(3bar)以上)場合、圧力を安全に保つため、本体下部から少量の水漏れが発生することがあります。（異常ではありません。）

標準ノズル（噴射角度により圧力調整可）

噴射：**直線**（水圧→**高い**）

噴射：**扇形**（水圧→**低い**）

12　ターボノズルの使用方法。

接続方法は「9　ノズルをトリガーガンに接続する（P21）」を参照してください。

高圧水が円を描き、ガンコな汚れをかき飛ばします。

※　タイル、コンクリート面などの洗浄に便利です。
※　圧力調整はできません。

ターボノズル（圧力調整不可）

ターボノズル噴射イメージ

ポイント
ターボノズルは、その先端の内部にある部品を振動させることにより、回転の水流を作っているため、ノズル部分の振動が生じます。

ノズル部分の振動は、商品仕様であり、不具合等ではございませんので、安心してご使用ください。

⚠注意

＜標準ノズル・ターボノズル　共通＞ **洗浄面が損傷する場合があります。** ノズルを停止して同じ箇所を洗浄しないでください。 コンクリート面など硬いものが対象でもノズルを接近して使用すると**表面を剥離させることがあるため、目立たない所で試してから使用してください。** タイヤやタイヤバルブを洗浄する場合は少なくても30cm、車の洗浄は少なくても20cm距離を保ってください。また洗浄面の状況によってご自身で調整・調節してください。 ＜ターボノズル＞ 劣化塗装面・強度の弱い部材・無垢の木材表面に仕様しないでください。

13　洗剤散布用ノズルの使用方法。

①
ノズル部からボトルを取りはずします。

②
ボトルに洗剤を入れて、ノズル部を再度取り付けます。

ポイント	
	HK-1890の「洗剤散布用ノズル」は洗剤を水で１%希釈し、低圧で噴射させるノズルとなりますので、洗剤は原液を使用してください。 **※　液性は中性もしくは弱アルカリ性を推奨しております。**

③
トリガーガンに標準ノズルやターボノズルを取り付けている場合は取りはずしてください。

洗剤散布用ノズルの突起部をトリガーガンの溝に合わせて挿入し、奥まで押しこんでください。
その後、右方向に止まるまで回してください。

④
本体の電源スイッチを「ＯＮ」にし、トリガーガンをにぎってください。

洗剤を水で1%希釈したものが、低圧で噴射します。

ポイント	
	「フォームノズル」は洗剤を４%希釈する商品が一般的ですが、 「洗剤の減りが早く、もったいない」というお客様からのご意見・ご感想を多く頂き、ヒダカでは洗剤希釈率１%の「洗剤散布用ノズル」をご用意しました。泡立ちを抑え、洗剤の無駄遣いをなくし、すすぎ作業が簡単で節水にもつながります。

ご注意ください	から **空まわしをしないでください** 水道の蛇口を閉めた状態（もしくは自吸ホースが水を吸い上げていない状態）で、本体の電源スイッチを「ＯＮ」にしないでください。 ※通水していない状態で、モーターを動かすと「空まわし」になり、ポンプ部やモーターの故障の原因になります。

注意	●この高圧洗浄機は屋外用ですが、雨や雷のときは使用しないでください。 ●上水道水以外は使用しないでください。 ため水を使用する場合は別売りアクセサリーの「自吸セット（HKP-JSET）」を使用してください。自家水道で井戸水などを使用する場合は別売りアクセサリーの「フィルターボトル（HKP-0004）」を使用してください。 ●本体を立てた状態でご使用ください。（寝かせて使用しないでください。） ●使用時間以外は電源プラグを抜いてください。５分以上停止させる場合はスイッチを「OFF」にしてください。 ●給水圧が高い(0.3MPa(3bar)以上)場合、圧力を安全に保つため、本体下部から少量の水漏れが発生することがあります。（異常ではありません。）

ご使用の前に・・・アース接続方法

感電防止のためにアース線を接続してください。

⚠警告

接続せずに使用すると、故障や漏電のときに、感電の原因となります。

アース線の接続ができないコンセントを使用するときは、電気工事店にご相談ください。

⚠警告

次のようなところにはアース線を接続しないでください。
ガス管・・・爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針・・・落雷のときに危険です。
水道管・・・途中でプラスチックの場合はアースにならず危険です。

別売りアクセサリーの取り付け、使用上の注意点

ランスの接続方法

ランスとは、横型デッキブラシ、アンダーボディースプレーランス、延長パイプセットの柄の部分の事です。つないで使用します。

ランスとランスの接続は、しっかりと締め込んでください。

○　切れ込み部分がしっかり
はまっている。

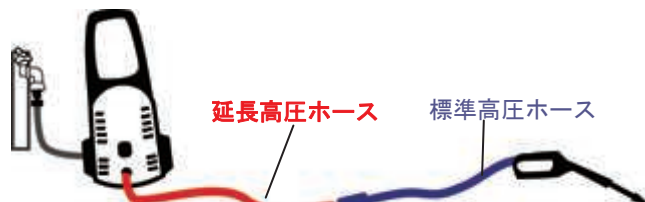
×　切れ込み部分がずれている。

接続のコツ	ランスのなるべく先端（接続したい箇所・取り外したい箇所から遠い方）を持つと、てこの原理で力が入りやすくなります。ゴム手袋をはめていただくとさらに力が入ります。

注意	接続部分がうまくはまっていないと、向きがまっすぐにならなかったり、つなぎ目から水漏れする場合があります。

延長高圧ホースの取り付け方

HIDAKA
HKP-0001
10m

延長高圧ホースは、本体と標準高圧ホースの間に取り付けます。まず初めに、接続金具のついていない方を、本体へ取り付けます。（本体への取り付け方はP14の「高圧ホースを本体に接続する」をご覧ください。）

延長高圧ホースは1本のみ使用可能です。

次に、延長高圧ホースの接続金具のついている方を標準高圧ホースとつなげます。
接続金具の中に、標準高圧ホースの端の軸の部分をグッと奥まで押し込みます。

押し込んだ後に、黒いネジカバーを回して、固定します。

ネジカバーは、手の力で最後まで締めてください。

※　工具などで締めないでください。

こんな時は… 	「延長高圧ホース」と「標準高圧ホース」がはずれなくなってしまった場合。もしくは「延長高圧ホース」が本体からはずれなくなってしまった場合は、「圧抜き」をしてください。 【圧抜き方法】 １.高圧洗浄機本体のスイッチをOFFにする ２.水道蛇口を閉める ３.ガンのレバーを30秒ほどにぎり続け水と圧力を抜く。（水が出なくなった後もにぎり続ける。） ※　高圧洗浄機内に圧力が残っていると、ネジ部が圧力で引っ張られている状態になるため、高圧ホースがはずせません。
	「高圧ホース」と「接続金具」がはずれなくなってしまった場合。（通常は手の力で外れますが、長時間接続したままにした時などに、硬くなってはずれにくくなってしまうことがあるようです。） 【取りはずし方】 １.接続金具の六角形の部分をスパナなどの工具ではさんで固定する ２.高圧ホースの黒いネジカバーを手でまわす

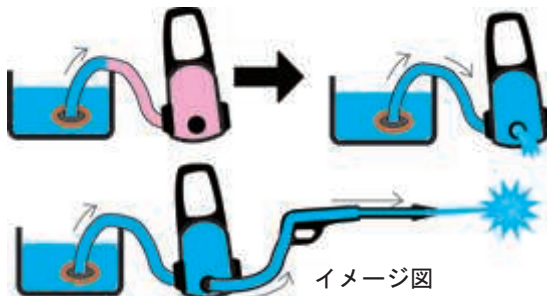
ため水を吸い上げる（自吸(じきゅう)方法）

※　自吸には、別売りアクセサリ「自吸セット（HKP-JSET）」が必要です。

高圧洗浄機をため水で吸い上げて使用するには「コツ」が必要です。
しかし、高圧洗浄機の仕組みを知ってしまえば、対応も簡単です。

高圧洗浄機やホース内は、最初、空気でみたされています。

空気

「呼び水」作業をして、全て水でみたされている状態にすると圧力が安定します。（「呼び水」作業方法はP30をご覧ください。）

どこかに少しでも空気が残っていると「吸い上げない」「高圧水が出ない」「圧が安定しない」という症状が出ることがあります。

自吸の事前準備の仕方

1　高圧ホースの取りはずし

すでに高圧洗浄機に高圧ホースを取り付けている場合は、取りはずしてください。
※　6「呼び水」作業までは、高圧ホースを外しておかないと絶対に吸い上げません。
※　高圧ホースがはずれない場合は「圧抜き」をしてください。（詳細はP6をご覧ください。）

2　本体側カップリングの取りはずし

高圧洗浄機の給水口に取り付いている本体側カップリングをはずしてください。

※　工具等ではずさないでください。

こんな時は…	本体側カップリングがどうしても取り外しできない時は、市販の家庭用**ゴム手袋**をはめて取り外してみてください。（軍手やすすべり止めつき軍手はあまり効果がありません。） それでも外せない時は、傷をつけないように（ご不要の）布などでおおい、ペンチやプライヤーなどの工具ではさみ、時計と逆回りに慎重に回してください。

3　フィルターボトルの取り付け

フィルターボトルのねじ側を高圧洗浄機の給水口に取り付けます。

※　適度な力で、ねじがまわらなくなるまでしめてください。

注意	フィルターボトルのねじがきちんとしまっていないとここから空気が入り、吸い上げない原因になります。

4　自吸用ホースの取り付け

自吸用ホースに取り付いている「水道ホースカップリング凹型」をフィルターボトル「本体側カップリング凸型」に接続します。

※　「カチッ」と音がしたあとも、すきまがなくなるまでねじ込んでください。

注意	カップリングの接続がきちんとされていないと、ここから空気が入り、吸い上げない原因になります。 接続部にすきまがないか、水道ホースをゆらしてグラグラしないか確認してください。

注：お届けしている自吸用ホースの色が白や透明の場合がございますが性能に違いはありません。

5　ストレーナーの準備

ストレーナーをため水の中に入れます。ストレーナー全体が完全に水の中に入っている状態にしてください。

※　**水の中でストレーナーを振って振動を与え、ストレーナー内の空気を出してください。**（ストレーナーに空気がたまっていると水が入っていかず、自吸できないことがあります。）

注：お届けしている自吸用ホースの色が白や透明の場合がございますが性能に違いはありません。

重要

ストレーナーの位置と、高圧洗浄機本体の高低差は80センチ以内で使用してください。

自吸用ホースの最高位置とストレーナーの高低差も80センチ以内です。ため水を入れる容器は、高さ80センチ以下の物をご使用ください。

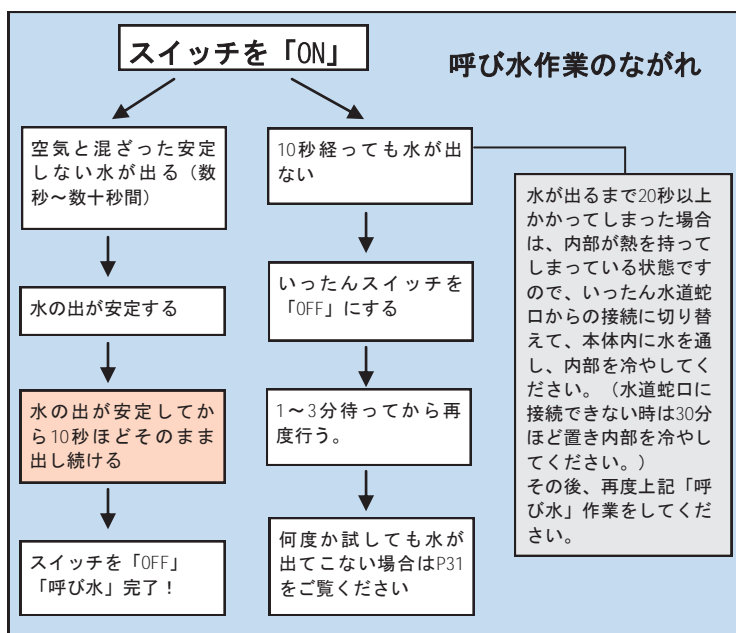
※　高圧洗浄機よりもストレーナーが上にある場合は高低差は関係ありません。

自吸のための別売り付属品「自吸セット（HKP-JSET）」を全て取り付けた状態です。

注：お届けしている自吸用ホースの色が白や透明の場合がございますが性能に違いはありません。

6 「呼び水」作業をします

重要

<u>高圧ホースをはずした状態</u>でスイッチを「ON」にしモーターを動かします。
本体の高圧ホースの取付け口から水が出てきます。
最初は本体内に残っていた水や空気が出るので安定しませんが、数秒間待つと水の出が安定してきます。**水の出が安定してから10秒ほどそのまま出し続けます。**スイッチを「OFF」にします。

水を吸い上げていない状態で、モーターを動かすと「空まわし」になりポンプ部やモーターの故障の原因になります。

7 高圧ホースとガンの取り付けと「空気抜き」

高圧ホースとトリガーガンを取り付け、スイッチを「ON」にし、「空気抜き」をします。

「空気抜き」とは・・

右イラストの状態まで準備をしてください。
その後、スイッチを「ON」にしガンをにぎります。最初は高圧ホース内の空気が出るため圧が安定しませんが、空気が抜けると安定します。水が安定して出続けるまでガンをにぎり続けてください。

「空気抜き」後、ノズルを取り付けご使用ください。

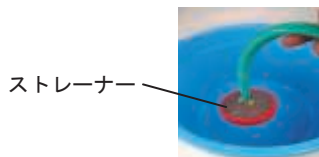
吸い上げない時は次ページをご覧ください。→

吸い上げない原因は、高圧洗浄機以外にあることがほとんどです。

こんな時は…

吸い上げない時は…
ホースや本体内が完全に水でみたされていないと水は吸い上がりません。**吸い上げない時はどこかしらから空気が入ってしまっていると考えられます。**下記の作業をしてください。

①ストレーナーに空気がたまって水が入っていかない場合があるので、**ストレーナーを水の中で振って振動を与えて**ホース内に水が入るようにしてみてください。

ストレーナー

それでも吸い上げない時は…。

②**フィルターボトルを外し、自吸用ホースを直接本体に接続して**「呼び水」作業をし、吸い上げるかどうかお試しください。

最初本体に付いていた本体側カップリングを本体に取り付けます。

フィルターを取り付けないで、**自吸用ホースを直接本体に接続**します。

吸い上げた場合 → フィルター部から空気が入っている可能性が高いです。フィルターボトルの部品を**全て取りはずし**、中の筒状フィルタをまっすぐはめてください。その後**全てギュッと締め直してください。**

吸い上げない場合 → 自吸用ホースの水道ホースカップリングから空気が入っている可能性が高いです。自吸用ホースの水道ホースカップリングのリングを下げて**ホースが奥まできちんと入っているかなどを確認して**ください。**その後リングをギュッと締め直してください。**

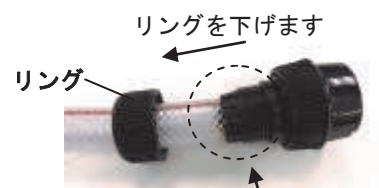
フィルターボトルをはずしたまま使用し続けないでください。故障の原因になります。

(ねじ側のキャップを取りはずし)
中の筒状フィルターを上から見たところ

まっすぐはまっています。

ずれています。
このままキャップをしないでください。

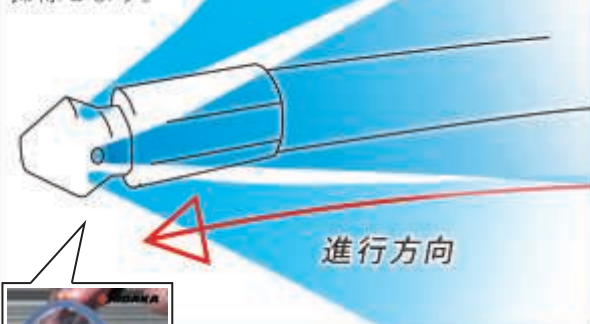
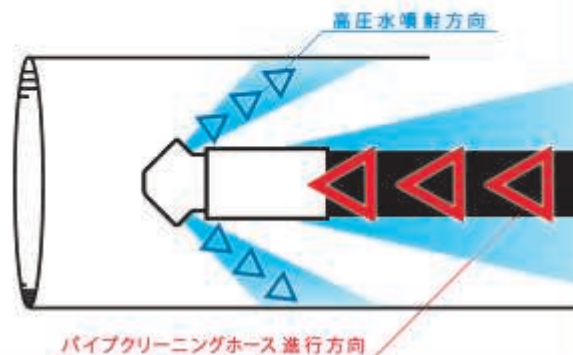
固定されていても、ネジ溝が右のNG写真状態だと空気が入ってしまいます。

リングを下げます

「ホースが奥まで入っているか」
「ツメが中に折れ込み、そこにすき間ができてしまっていないか」
確認してください。

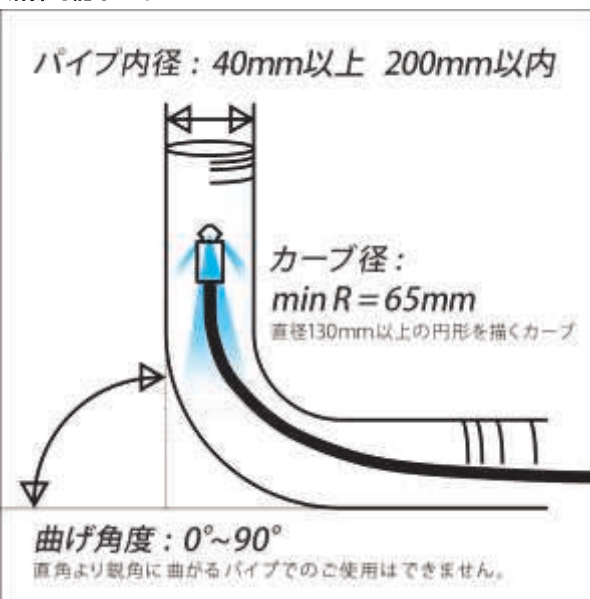
上記作業をしても吸い上げない場合は、「ため水」からではなく、水道蛇口に接続し使用できるかどうかお試しください。（水道蛇口に接続できない時は日高産業までご連絡ください。）水道蛇口に接続しても使用できない場合は、「高圧洗浄機本体のトラブル」もしくは「電源関連のトラブル（延長電源コードの使用方法：P5参照・アンペア不足のコンセント〈屋外など〉：P6参照）」の可能性があります。日高産業までご連絡ください。

別売りアクセサリーの取り付け、使用上の注意点

パイプクリーニングホースの仕組み・注意点・取り付け・使い方

◆パイプクリーニングホース（15m）の仕組み

噴射しているところを前面から見たところ

◆パイプクリーニングホースご使用にあたっての注意点

- **パイプクリーニングホースの延長は出来ません。**
  （また、ヒダカのパイプクリーニングホースは15mのみとなります。）
- 内径が40mm～200mmのパイプでご使用いただけます。
- 曲げ角度0度～90度、カーブ径R＝65mm以上の曲がりを2か所までクリアできます。
  ※曲がりがきついシンク・トイレ便器などのS字管での利用はできません。

清掃可能なパイプ

上記の条件を満たしたパイプでもお客様の環境・状況によってご使用いただけない事がございます。

清掃できないパイプ例

◆トリガーガンへの取り付け方

（ノズルジョイントがパイプクリーニングホースから
はずれている時は、先端ノズルではない方へ取り付け
てから、下記作業を行ってください。）

←ノズルジョイント

トリガーガン

パイプクリーニングホースのノズルジョイン
ト側をトリガーガンに取り付けます。
ノズルジョイントの突起部をトリ
ガーガン内側の溝に合わせて挿入
し、強くグッと押し込んだ後に、時
計回りに止まるまで回してくださ
い。

先端ノズル
ここから高圧水が
噴射します。

ノズルジョイントを引っ張って抜けないこと
を確認してください。

※　取り外す際は、ノズルジョイントをトリ
ガーガンに押し込みながら、反時計回りに回
して取り外してください。

全て取り付けたところ

◆使用方法

①ホース類の接続をしてください。

- 「高圧ホース」を本体に接続。（P14参照）
- 「高圧ホース」を「トリガーガン」に接続。（P15参照）
- 「耐圧水道ホース」を本体と蛇口に接続。（P17～19参照）

②電源プラグをコンセントに差し込んでください。

③水道の蛇口を<u>全開に</u>開いてください。

④「空気抜き」作業をしてください。（P20参照）

⑤トリガーガンにパイプクリーニングホースを取り付けてください。（上記参照）

⑥先端ノズルを掃除したい配管に入れてください。

⑦電源スイッチを「ON」にし、トリガーガンのレバーをにぎってください。

先端ノズルの穴から高圧水が逆噴射し、
パイプクリーニングホースが清掃しながら
配管に沿って進みます。（自走していきます。）

テラスクリーナーの組立方法

テラスクリーナーの仕組み

２点の噴射穴から扇状の高圧水が出ることでノズルが高速回転し、円を描くように洗浄され、広い面積を効率的に清掃します。

◆取り付けの順序

①「テラスクリーナー本体（円盤部分）」
②「ランス（軸部分）」
③「ノズルジョイント」
の順に取り付けます。

①テラスクリーナー本体
②ランス
③ノズルジョイント
トリガーガンへ取り付け

◆取り付け方法

テラスクリーナー本体の凸部をランスの内側の凹に合わせて差し込み、グッと押し回してしっかりはめ込んで下さい。

ポイント	うまく力が入らない時はゴム手袋をはめ、ランスのなるべく先端（円盤から遠い方）を持つと力が入りやすくなります。

テラスクリーナー本体の凸部分がランスの切り欠きにしっかりはまっていればOKです。

※　ランスとノズルジョイントの接続も同様に、しっかりはめ込んで下さい。

注意	接続部分がうまくはまっていないと、テラスクリーナーの向きがまっすぐにならなかったり、つなぎ目から水漏れする場合があります。

段差にしっかりはまっている

段差にはまらず、隙間がある

ポイント	テラスクリーナーでのお掃除のコツは、「手前に引くように」動かすことです。
	高圧水を半分に分けて2箇所から噴射するという特性上、「標準ノズル」や「ターボノズル」と比べると圧力が落ちます。 しかし、本体部分の形状によって水の跳ね返りがなくなるなる為、他のノズルよりも吐出口を洗浄物に近づけることが可能になり、 圧力の差をそれほど感じない方が多いようです。 上記理由から、特に汚れがひどい箇所を掃除される場合は「標準ノズル」や「ターボノズル」のご使用をお勧めします。

段差にしっかりはまっている

段差にはまらず、隙間がある

ご使用後は

○　一時的に使用しないとき（冬季以外）・移動するときは

1　本体の電源スイッチを「OFF」にして、水道の蛇口を閉める。

2　コンセントから電源プラグを抜く。

3　ガン内部の水を抜く。

ノズルの先端から水が出なくなるまでトリガーガンのレバーをにぎってください。

4　レバーをロックする。

安全のために、トリガーガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。

○　長期間使用しないとき・冬季に一時的に使用しないとき・付属品を取りはずすとき

1　本体の電源スイッチを「OFF」にして、水道の蛇口を閉める。

2　トリガーガンをにぎり、ポンプの残留圧力を抜く。

3　ノズルを取りはずす。

①ノズルを押しこみながら、左方向に止まるまでまわしてください。

②ノズルをトリガーガンからまっすぐ引き抜いてください。

※　うまく取りはずせない時は、P21の接続のコツをご覧ください。

③ノズル内にたまっている水を抜いてください。

※　グッと押し込んだまま回して取りはずす。

4　水道ホースカップリングを取りはずし、水道ホースを本体から取りはずす。

①本体をしっかりささえてください。

②水道ホースカップリングのカプラを矢印の方向へ引いてください。

③カプラを引いた状態で水道ホースカップリング全体を引き抜くようにして取りはずしてください。

※　取りはずせない場合は、水道ホースカップリングと本体側カップリングをそれぞれ逆方向にねじりながら水道ホースカップリング全体を引き抜くようにして取りはずしてください。
※　カプラとは、水道ホースカップリングの指で動かすと動く部分のことです。

5　水道の蛇口から耐圧水道ホースを取りはずす。

◆ホースバンドで、水道の蛇口に取り付けている場合

耐圧水道ホースのホースバンドのねじをゆるめ、水道の蛇口から耐圧水道ホースをはずして水を抜いてください。

◆水道ホースカップリングで、水道の蛇口に取り付けている場合

水道ホースカップリングのリングをつかみ、引き抜いてください。
ホースから水を抜いてください。

6　スイッチを入れ、トリガーガンを再度にぎり（約10秒間）、ポンプに残っている水を排水する。

7　スイッチを切り、電源プラグをはずす。

8　高圧ホース内部の水を抜く。

本体の吐出口にねじ込んである高圧ホースのリングをゆるめてはずし、高圧ホース内の水を抜いてください。

こんな時は…	本体から高圧ホースがはずれなくなってしまった場合は、「圧抜き」をしてください。 【圧抜き方法】 １.高圧洗浄機本体のスイッチをOFFにする ２.水道蛇口を閉める ３.ガンのレバーを30秒ほどにぎり続け水と圧力を抜く。（水が出なくなった後もにぎり続ける。） ※　高圧洗浄機内に圧力が残っていると、ネジ部が圧力で引っ張られている状態になるため、高圧ホースがはずせません。

9　トリガーガンから高圧ホースを取りはずし、ホースの中の水を排水しながら巻き取る。

10　本体を前へななめに倒し、内部の残水を排水する。

11　保管する。

日かげで雨や水にぬらさず、乾燥した場所・凍結しない場所・子供の手の届かない場所に保管してください。

※　排水が不完全な状態で凍結した場合、ポンプ破損の原因となります。

お手入れのしかた

⚠警告

お手入れは電源プラグをコンセントから抜いて行う

お手入れは、以下の手順のとおり行う

- **守らないと高圧水が噴射し、けがの原因となります。**

お手入れの手順

①本体の電源スイッチを「OFF」にしてください。
②水道の蛇口を閉めてください。
③コンセントから電源プラグを抜いてください。
④ノズルの先端より水が出なくなるまでガンのレバーを引いてください。
⑤トリガーガンのオフロックボタンを押してレバーをロックしてください。
⑥各部品を取りはずしてください。

- 差し込みプラグの先端は定期的に掃除してください
  布などで先端をふきとり、ほこりや汚れが付着していないことを確認してください。

※　この商品には、布は付属しておりません。

●給水口のフィルタは定期的に掃除してください。

本体側カップリングを取りはずし、小型のマイナスドライバなどで給水口の中にあるフィルタを図のようにして取り出し、異物が詰まっていないことを確認してください。
注意　小型のマイナスドライバでフィルタを破らないように注意してください。
※　この商品には、小型のマイナスドライバは付属しておりません。

ポイント

HK-1890に限らずどこのメーカーの高圧洗浄機でも、何度かご使用されたお客様から**「圧力が上がらなくなってしまった。」と修理センターに届いた製品を調べると、一番多い原因が「給水口」のフィルタのつまりだそうです。**
予想以上にゴミが詰まったり、藻が生えていることがあります。給水がうまくいかず圧力が上がらなくなってしまうので、フィルタは定期的に清掃してください。

●標準ノズルのノズル穴は定期的にノズルクリーナ（付属）で掃除をしてください。

ノズル穴が詰まっているかどうかは、ノズルをガンから取り外し、噴射角度を狭くした状態でノズル穴をのぞき込み、穴が通じていることを確認してください。
※　ターボノズルは掃除できません。

長期または冬期間の保管のしかた

実行

凍結する場所には、保管しないでください。

以下の手順でポンプの残水を抜いた状態で保管してください。

① 機械のスイッチを切って水道栓を閉め、ノズルを取りはずしてください。
② トリガーガンを握り、ポンプの残留圧力を抜いて、水道ホースを本体から取りはずしてください。
③ スイッチを入れ、トリガーガンを再度握り（約10秒間）、ポンプの残水を排水してください。
④ スイッチを切り、電源プラグをはずしてください。
⑤ 本体から高圧ホースを取りはずしてください。トリガーガンのレバーを握りながら高圧ホースを巻き取り、トリガーガンの残水を排水してください。
⑥ 本体を前へななめに倒し、内部の残水を排水してください。
本体･付属品は日かげで雨や水にぬれず、乾燥した場所・凍結しない場所・ホコリのかからない場所・子供の手の届かない場所に保管してください。

※ 排水が不完全な状態で凍結した場合、ポンプ破損の原因となります。

実行

保管する際には、高圧ホース、水道ホースは本体から取り外してください。

次回使用する場合、スイッチを入れる前に必ず以下の作業を行ってください。

① 水道ホース、高圧ホースを本体に接続し、水道栓を開けてトリガーガンを握り水がスムーズに出ることを確認してください。

② トリガーガンを放した後に、作業手順に準じ作業を行ってください。

凍結した状態でスイッチを入れた場合モーターが壊れます。

排水方法が不完全な場合ポンプが凍結し壊れます。

ホコリのある場所に保管する場合は給水口にゴミ（細かいほこり、粉塵など）が入り込まないように保護してください。

ゴミがポンプ内部に入った場合、圧力が上がらなくなります。

故障かな？と思った時には

トラブルのご連絡を頂きお電話で解決することも多いです。
下記の事例にあてはまりませんか？

お客様からお問合せ頂き、お電話で解決した事例　トップ３

1位　「高圧ホースがはずれない！」

ご購入後、女性のお客様から頂くお問合せ
ダントツNO.１！

圧抜きをしてください。

【圧抜き方法】

1. 高圧洗浄機本体のスイッチを「OFF」にする
2. 水道蛇口を閉める
3. トリガーガンのレバーを30秒ほどにぎり続け、水と圧力を完全に抜く
（水が完全に出なくなった後も、圧力を抜くために
トリガーガンをにぎり続けてください。）

詳細はP6も
ご覧ください

2位　「モーターが動かない」「圧力が出ない」「圧力が安定しない」

下記のどちらかにあてはまりませんか？

・断面積「2.0mm²（スケア）」以下の延長電源コードを使用している。
・10m以上の延長電源コードを使用している。
・電源コードをコードリールに巻いたまま使用している。
・同一箇所の電源コンセントから、他の電気製品につないでいる。

↓

電圧降下により、上記症状が出る事があります。必要な電流が
供給されず故障の原因になります。

詳細はP5も
ご覧ください

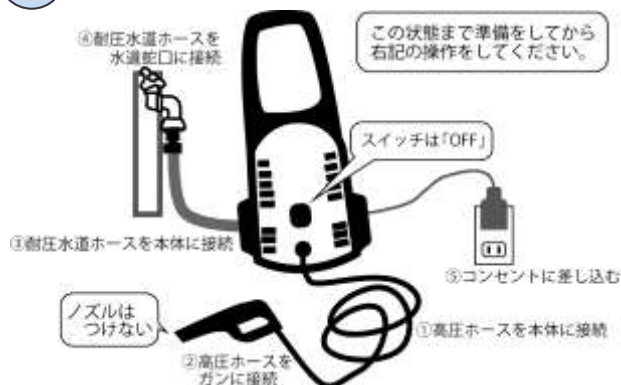
「屋外のコンセント」もしくは、「はなれ家」「ガレージ」「工場施設」「店舗」「事務所」などのコンセントに接続をしていませんか？

↓

本製品には100V・15A（アンペア）の電流が必要です。お客様の
ご連絡から、まれに100V・15A規格のコンセントであっても、
100V・15Aの供給がされていない電源コンセントがあることがわ
かってきました。（屋内などの）他の電源コンセントに接続し
てお試しください。

詳細はP6も
ご覧ください

3位　「圧力が安定しない」「オートストップがきかない」

「空気抜き」作業をしてみてください。

ご使用の前に（毎使用時）
左記イラストの状態まで準備
をしてください。
その後、スイッチは「OFF」の
まま水道蛇口を全開にし、
ガンをにぎって１分ほど、
水を出し続けてください。

詳細はP7も
ご覧ください

故障かな？と思った時には

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

このようなときは	原　　因	対　　処　　法
うごかない！	電源プラグがコンセントに接続されていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体のスイッチが入っていない。	本体のスイッチを入れてください。
	電源ケーブルが損傷している。	日高産業に修理を依頼してください。
	“過電流”が起こり、保護装置が稼働しスイッチが入らなくなっている。 ※過電流の原因の多くは「誤った延長電源コードの使用」「電源コードを巻いたまま使用」「100V・15Aの供給がされていない電源コンセントを使用」「同コンセントから他の電気製品の使用」などで起きている電圧降下です。（P5～6参照）	スイッチを切り、24時間後に再度スイッチを入れてください。機械が冷えるとまたスイッチが入るようになります。 入らない場合は内部が損傷している可能性があるので、日高産業に修理を依頼してください。
	規格に適合しない延長ケーブルを使用し、モーターがオーバーヒートしている。	規格に適合する延長ケーブル（15アンペア仕様、10m以内）をご使用ください。またはコンセントから直接電源を取ってください。（P5参照）
	同一コンセントにて他の電気機器を使用している。	同一コンセントでの他の機器のご使用を中止してください。（P6参照）
	コンセントに電気がきていない。15Aの電流がきていない。（屋外のコンセントでまれにあります。）	別のコンセントを使ってモーターが動くか確認してください。（P6参照）
	圧力スイッチ（トリガーガンを放すと本体のモータが停止する機能）が作動している。	トリガーガンをにぎりモーターが動くか確認してください。
本体スイッチをいれたとき一瞬動いてその後すぐに止まった！	圧力スイッチ（トリガーガンを放すと本体のモータが停止する機能）が作動している。	トリガーガンをにぎりモーターが動くか確認してください。
水がまったく出ない！	水道栓が開かれていない。	水道栓を開いてください。
	カップリングの押しこみが不十分である。	本体側ワンタッチカップリングを本体側カップリングに、合わせ目のすき間がなくなるまでしっかり差し込んでください。
	給水口のフィルターが詰まっている。	フィルターを清掃してください。

このようなときは	原　　因	対　　処　　法
水がまったく出ない！	ノズルが詰まっている。（標準ノズル）（ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。
	ノズルが詰まっている。（ターボノズル）（ノズル先端の穴に異物が詰まっている）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
圧力が上がらない！	ノズルを接続していない。	ガンにノズルを接続しないと高圧水は噴射しません。ノズルを接続してください。
	コンセントに15Aの電流がきていない。（屋外のコンセントでまれにあります。）	別のコンセントを使ってモーターが動くか確認してください。
	本体内、高圧ホース内、水道ホース内に空気がたまっている。	水道ホースから、本体、高圧ホース内に空気がたまっていると、圧力が上がりません。ノズルをつけない状態でトリガーガンをにぎり、トリガーガンから出る水に泡が混じらなくなるまで運転してください。
	給水口のフィルターが詰まっている。	フィルターにゴミが詰まったり、藻が生えてしまうと、給水がうまくいかず圧力が上がりません。フィルターを清掃してください。（P38参照）
	ノズルが詰まっている。（ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。
	ノズルが詰まっている。（ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
	十分な水量が供給されていない。	高圧洗浄機は水道圧を増幅して高圧水を噴射します。水道の圧力が弱い場合、圧力が上がりません。水道栓を全開にしてください。
	ポンプに水もれやつまりがある。	日高産業に修理を依頼してください。
	標準ノズルの噴射角度が広くなっている。	噴射角度を狭くしてください。（P22参照）

このようなときは	原　　因	対　処　法
水もれがある！	各接続部など1分間に10滴までは許容範囲内です。さらに大量の水もれの場合は日高産業に修理を依頼してください。	
	本体から水もれしている。	本体以外の接続部分からの水もれの場合が非常に多いです。ホースとワンタッチコネクタの接続などをご確認ください。　また、内部残水凍結による破裂の可能性があります。（本体を凍結するような環境に置いてありませんでしたか。前回使用後に水抜きの作業はされましたか。） 再度、接続しても収まらない場合、日高産業に修理を依頼してください。
	トリガーガンから水もれしている。	新しいトリガーガンを購入してください。
	高圧ホースから水もれしている。	高圧ホース両端のOリングを交換するか、または新しい高圧ホースを購入してください。
	標準ノズル、ターボノズルから水もれしている。	ノズル取付け側のOリングを交換するか、または新しいノズルを購入してください。
高圧ホースが本体に取付けできない！高圧ホースが本体からはずれる！	高圧ホース本体側のネジ山が斜めに差し込まれている。	高圧ホース本体側ネジ山を、まっすぐになるように取り付けてください。
	高圧ホース本体側ネジ山に砂などが付き、噛み込みしている。	高圧ホース本体側ネジ山内および本体接続口を清掃してから取り付けてください。
	高圧ホース本体側Oリングが摩耗している。	接続部のOリング（ゴムのパッキン）を交換してください。
ターボノズルが回転しない！	ノズルが詰まっている。（ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	新しいものと交換してください。　新しいものと交換してください。
	ノズルが摩耗している。	
モータが不規則に動く！	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**標準ノズルが詰まっている場合** ノズルクリーナーピンでノズルの穴からゴミを取り除く、または新しいものと交換してください。
	ノズルが詰まっている。 （ノズル先端の穴に異物が詰まっている。）	**ターボノズルが詰まっている場合** 新しいものと交換してください。
	高圧ホースと本体の接続部から水もれしている。	接続部のOリング（ゴムのパッキン）を交換してください。

- 給水圧が高い（0.3MPa(bar)以上）場合、ポンプ内部の圧力を安全に保つために本体下部から少量の水漏れが発生することがあります。（異常ではありません。）
あらかじめ、本体は水漏れが発生しても問題がない場所でご使用ください。

- 本体のスイッチを「ON」の状態で放置した場合、ポンプ内部の水圧が自然に下がって、圧力スイッチが働き、モータが回りだすことがあります。（異常ではありません。）

- 使用しないときは、本体のスイッチを「OFF」にし、水道の蛇口を閉めてコンセントから差し込みプラグを抜いてください。また、日かげで雨や水にぬらさず、凍結しない場所に保管してください。

ヒダカ高圧洗浄機用 補修部品・交換部品

部 品 名	品 番
標準高圧ホース10m	HKP-0049
トリガーガン	HKP-0051
標準ノズル	HKP-0016
ターボノズル	HKP-0015
洗剤散布用ノズル	HKP-0033
ノズルクリーナーピン	HKP-0018
本体側(凸型)カップリング	HKP-0050
水道ホース(凹型) カップリング	HKP-0039
耐圧水道ホース3m (水道ホースカップリング付き)	HKP-0040
水道蛇口側(凸型) カップリング	HKP-0010
ホースバンド	HKP-0017
給水口フィルター	HKP-0041
接地アダプター (3芯→2芯)	HKP-0024
ノズルジョイント ・ウォッシュブラシ ・パイプクリーニングホース に標準付属の部品です。	HKP-0021

部 品 名	品 番
タイヤ 1個	HKP-0011
ノズル先端部用Oリング 【取付箇所】 ・ターボノズル先端 ・標準ノズル先端	HKP-0045
本体側カップリング用Oリング 【取付箇所】 ・本体側カップリング先端	HKP-0046
高圧ホース用Oリング 【取付箇所】 ・標準高圧ホース接続部 ・延長高圧ホース接続部	HKP-0047
ノズル(ガン取付側)用Oリング 【取付箇所】 ・標準ノズル:ガン取付側 ・ターボノズル:ガン取付側 ・洗剤散布用ノズル:ガン取付側	HKP-0048

※ 部品の外観はP10～11をご覧ください。
※ 開発・改良により、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 品番は予告なしに変更になる場合があります。

ヒダカ高圧洗浄機用 別売りアクセサリー

延長高圧ホース10m（HKP-0001）
高圧ホースを延長する際に使用します。
※１本のみ延長使用可能です。

ウォッシュブラシ（HKP-0002）
洗車や、壁面、シャッターなどの洗浄に使用します。
※低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。

自吸セット（HKP-JSET）
ため水を吸い上げるために必要な部品をセットにしています。

フィルターボトル（HKP-0004）
井戸水やため水を吸い上げる際に、本体にゴミが入ることを防ぎます。
※自吸セット（HKP-JSET）に含まれます。

高圧ホース収納リール（HKP-0008）
ハンドルの間に取り付け、高圧ホースを巻き取って収納するために使用します。

テラスクリーナーTC280F（HKP-0054）
テラスの洗浄など広い面積を洗浄する際に便利です。約40.5cmのランス（柄）が1本付属。
※直径： 約 28 cm

ヒダカ高圧洗浄機用 別売りアクセサリー

パイプクリーニングホース15m（HKP-0012）
配管清掃 に使います。先端ノズルの孔から高圧水が逆噴射し、配水管に沿って進みます。

横型デッキブラシ（HKP-DSET）
水跳ねを防止してテラスや高いところのお掃除ができます。
※低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。

バリアブルアンダーボディスプレーランス（HKP-VUSET）
クルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。全長約80cm（延長ランス35cm×2本） ※ ストレートの水流から散水モードまで水圧の調整が可能です。

ターボアンダーボディスプレーランス（HKP-TUSET）
強い水流でクルマの下回りや屋根、ホイールまわり、高い所の洗浄に便利です。
全長約80cm（延長ランス35cm×2本）
※ 水圧の調整はできません。

バリアブル延長パイプセット（HKP-VESET）
バリアブルアンダーボディスプレーランス（HKP-VUSET）の、延長ランスが1本多いタイプです。 全長約１ｍ（延長ランス35cm×3本付き）

ターボ延長パイプセット（HKP-TESET）
ターボアンダーボディスプレーランス（HKP-TUSET）の、延長ランスが1本多いタイプです。
全長約１ｍ（延長ランス35cm×3本付き）

ヒダカ高圧洗浄機用　別売りアクセサリー

HK-1890用　ケルヒャーノズル取付ジョイント（HKP-0052）

HK-1890のガンに取り付けて使用します。
このジョイントの先に、ケルヒャーのアクセサリーを取り付けて使用することができます。

【取付可能オプションアクセサリー　一覧】

バリオジョイント (2640-7330)	パワーブラシPB150 ※旧デルタレーサーD150 (2641-8120)	回転ブラシ (2640-9070)
ウオッシュブラシ横型 (2640-5900)	ウォッシュブラシ縦型 (2640-5890)	ダートブラシ (2640-6990)
スポンジブラシ (2640-6070)	パイプクリーニングホース7.5m (2642-7900)	パイプクリーニングホース15m (2637-7670)
延長ランス50cm (4760-2620)	フォームノズル (2642-7870)	

「バリオスプレーランス」「サイクロンジェットノズル」は、ケルヒャーの高圧洗浄機各モデルのスペックを考慮し、最適なものが標準付属されている為、HK-1890でご使用いただいても本来の性能を発揮できない可能性が高いことから当店では使用をお勧めしておりません。

【取付（使用）不可オプションアクセサリー　一覧】

テラスクリーナーT50 (2642-6400)	テラスクリーナーT250 (2642-6410)	テラスクリーナーT250plus (2642-1940)
テラスクリーナーT300 (2640-2120)	フロアクリーニングランスPS40 ※旧　PS30 (2640-8650)	延長パイプ1.7m (2639-7220)
フレキシブルノズル (4760-2650)	アンダーボディスプレーランス (2638-8170)	

フレキシブルノズル以外の取り付け不可オプションについては、接続自体は可能ですが、長さのあるオプションのためジョイント部分に過度の負荷がかかってしまうことから、強度的な問題で使用できません。フレキシブルノズルは取付自体できません。

注意

HK-1890に「HK-1890用ケルヒャーノズル取付ジョイント（HKP-0052）」を接続し、ケルヒャーアクセサリーを使用した際に、HK-1890本来の圧力が出ない可能性があります。

ケルヒャーアクセサリーはケルヒャー本体に最適化してつくられています。HK-1890に接続して使用した際に、本来の洗浄力を発揮できない可能性があります。

※　上記一覧に記載がない部品（オプションアクセサリー）は実際に接続を確認することができないことから、使用可能・不可のご案内ができかねます。（弊社でケルヒャー製品全てを持ち合わせていないため）

ノズル別、おススメご使用箇所

トリガーガンの先に取り付ける「ノズル（もしくはアクセサリー）」別におススメのお掃除場所をご案内いたします。**実際にお掃除される際は、コンクリート面など硬いものが対象でもノズルを接近して使用すると表面を剥離させることがあるため、目立たない所で試してから使用してください。**

■標準付属品

標準ノズル

【おススメご使用箇所】コンクリート、タイル、テラス、壁面、洗車、浴室など

≪噴射角度狭い：高水圧≫遠いところの汚れや、ガンコな汚れを落とす場合など

≪噴射角度広い：低水圧≫散水の場合や汚れの落ちやすい場所に

【ノズル特徴】圧力調整可能／可変式ノズルです。用途に合わせて、ノズルの先端を左右にまわして噴射角度を調節してください。

接続方法：P21　使い方：P22

■標準付属品

ターボノズル

【おススメご使用箇所】コンクリート、タイル、テラス、壁面など（特にガンコな汚れに）

【ノズル特徴】高圧水が円を描き、ガンコな汚れをかき飛ばします。

接続方法：P21　使い方：P22

■標準付属品

洗剤散布用ノズル

【おススメご使用箇所】洗車、壁面、浴室壁面など

【ノズル特徴】洗剤を水で1%希釈したものが、低圧で噴射します。洗剤は原液を使用してください。

※　液性は中性もしくは弱アルカリ性を推奨しております。

※「フォームノズル」は洗剤を４％希釈する商品が一般的ですが、「洗剤の減りが早く、もったいない」というお客様からのご意見・ご感想を多く頂き、ヒダカでは洗剤希釈率１％の「洗剤散布用ノズル」をご用意しました。泡立ちを抑え、洗剤の無駄遣いをなくし、すすぎ作業が簡単で節水にもつながります。

接続方法：P23

□別売りアクセサリー

ウォッシュブラシ

【おススメご使用箇所】洗車、壁面、シャッター、浴室など

【ノズル特徴】先端ブラシは比較的やわらかめです。**低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。**

□別売りアクセサリー

横型デッキブラシ

【おススメご使用箇所】コンクリート床、タイル床、テラス、ウッドデッキ、壁面、シャッターなど

【ノズル特徴】水跳ねを防止してテラスや高い所のお掃除ができます。**低圧で噴射されるため、高圧水は出ません。**

接続方法：P25

□別売りアクセサリー

テラスクリーナー

【おススメご使用箇所】コンクリート床、タイル床、テラス、ウッドデッキ、ブロック塀、壁面など広い面積の洗浄に

【ノズル特徴】２点の噴射穴から扇状の高圧水が出ることでノズルが高速回転し、円を描くように洗浄され、広い面積を効率的に清掃できます。
掃除中の水跳ねがない為、掃除した箇所の周辺が汚れません。ランス（黒い棒状部品）付きだから腰をかがめず使えます。

組立方法:P34

□別売りアクセサリー

ターボアンダーボディスプレーランス

【おススメご使用箇所】車の下回り、屋根、雨どい、手の届きにくい所など

【ノズル特徴】先端に回転するターボノズルヘッドが付いたアンダーボディスプレーランスです。
全長約80cm（延長ランス35cm×2本）

接続方法:P25

□別売りアクセサリー

バリアブルアンダーボディスプレーランス

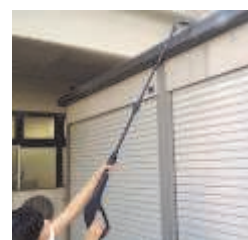
【おススメご使用箇所】車の下回り、屋根、雨どい、手の届きにくい所など

【ノズル特徴】先端に圧力調整可能な標準ノズルヘッドが付いた、アンダーボディスプレーランスです。
全長約80cm（延長ランス35cm×2本）

□別売りアクセサリー

ターボ延長パイプセット

【おススメご使用箇所】手の届かない高所など

【ノズル特徴】先端に回転するターボノズルヘッドが付いた、延長パイプセットです。
全長約1m（延長ランス35cm×3本）

接続方法:P25

□別売りアクセサリー

バリアブル延長パイプセット

【おススメご使用箇所】手の届かない高所など

【ノズル特徴】先端に圧力調整可能な標準ノズルヘッドが付いた、延長パイプセットです。
全長約1m（延長ランス35cm×3本）

接続方法:P25

□別売りアクセサリー

パイプクリーニングホース15m

【おススメご使用箇所】配管内部・雨どいパイプ内部など

【ノズル特徴】先端ノズルの孔から高圧水が逆噴射し、配水管に沿って進みます。
高圧水の噴射口（3カ所）は、後方に向いており、高圧水の勢いでパイプ内を前進していきます。
（パイプ内径40mm以上200mm以内、角度90度〜180度、カーブ径R＝65mm以上の曲がりを2か所までクリアできます。※曲がりがきついシンク・トイレ便器などのS字管での 利用はできません。）

ヒダカ　高圧洗浄機　保証書

<table>
<tr><td colspan="2">形式　HK-1890　50Hzまたは60Hz</td><td colspan="2">製造番号</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td>お名前</td><td colspan="2">ふりがな
様</td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="2">〒</td></tr>
<tr><td>電　話</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">保証期間</td><td colspan="2">お買い上げ日</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">本体
（付属品は含みません。）</td><td>1年間</td></tr>
</table>

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きによる正常なご使用で、お買い上げから、上記保証期間内に故障した場合に、下記の記載内容にて無料修理させていただきます。

■保証の内容

○　保証の適用
この保証は日本国内で使用される弊社商品のみに適用いたします。
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。
保証できない事項に関しては、下記をご覧ください。

○　保証修理の受け方
保証修理をお受けになる場合は、上記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート、納品書を添付のうえ、保証修理を日高産業(株)までお申し付けください。
製造番号は、商品の側面もしくは後部に貼られているラベルに記載されています。

○　保証期間内の修理の申し込み方法
まずは、日高産業（株）までご連絡ください。
ご購入の際に受領されたレシートもしくは納品書と上記保証書を添付のうえ、
日高産業（株）までお送りください。
ご不明な点がございましたら、日高産業（株）までご連絡ください。

■保証できない事項

○　修理の際の輸送費用

○　次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。
1　取扱説明書の指示に反する使用。
2　保守整備の不備または間違い。
3　弊社が提示している使用の限界を超える使用。
（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下など。
業務などで定格使用時間〈P12参照〉を著しく超えた連続使用など。）
4　不当な修理や改造による故障。

裏面につづく

5　ご使用者の不注意による故障。（凍結、落下などによる損傷、破損およびノズル詰まりなど）
6　業務で使用した場合。一般家庭用以外（たとえば車輌、船舶など備品として搭載）に使用された場合の故障および損傷。
7　消耗品の消耗による故障および損傷。
8　据付不良による故障および損傷。
9　接続する機器の故障により誘発する故障および損傷。

○　次に示すものは、保証修理いたしません。
1　台風、水害、雪害などの天災による不具合。
2　使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）。
3　薬品、塩害などに起因する不具合。
4　経年変化により発生した不具合。
5　プラスチックカバーなどの自然退色、電源コード、ホースのひび割れ、O（オー）リングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など。

○　次に示すものの費用は、負担いたしません。

消耗品。（トリガーガン、高圧ホース、O（オー）リング、ノズル、水道ホース、オイルおよびそのほか、これらに類する消耗品）
お買い上げ販売店以外での修理。
点検、清掃、調整、および定期点検整備。
この保証書に示す条件以外の費用補修など。
本機を使用できなかったことによる不便さおよび損失など。
（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断など）
洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合。
正しく操作をせずにケガを負った場合。

○　出張修理はいたしません。

修理は日高産業(株)へご依頼ください。

開発・改良により仕様、外観は変更する場合があります。
この取扱説明書の記載内容は2015年7月現在のものです。

発売元　日高産業株式会社
〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-3-13-108

電話受付センター
0120-228-238
携帯電話・PHS・**公衆電話からは、**050-3388-6818
受付時間：月曜～金曜日　午前9時～午後6時
定休日：土日祝日・年末年始・弊社指定日

FAX.042-463-2386
メールアドレス　support@hidaka-shop.com
土・日・祝日・弊社定休日のお問い合わせにつきましては、翌営業日以降のご返信になります。
平日のお問い合わせも、翌営業日以降のご返信になる事がございます。

2015/7